

# 20歳を過ぎると男の頭皮は「曲がり角」！

## 頭皮トラブルにより、将来の薄毛リスクが増大

### 1. 髪・頭皮で気になるのは「将来の薄毛」が6割以上

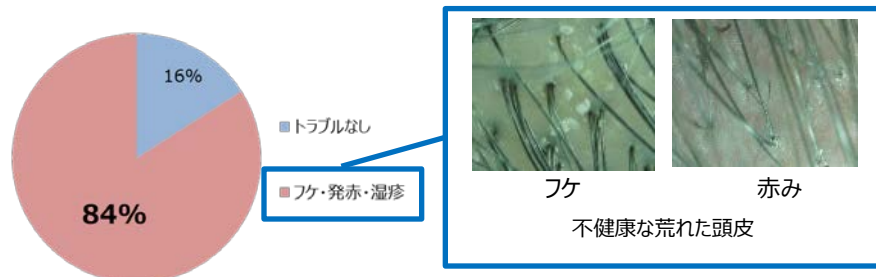
マンダム調査  
25-34歳 男性 n=2,116

髪・頭皮に対する悩み	当てはまる (%)
将来の薄毛を防ぎたい	62
嫌なニオイを抑えたい	56
アブラ(皮脂)・ベタつきをなくしたい	54
頭皮のダメージをケアしたい	49
抜け毛をなくしたい	48
汗を抑えたい	48
うるおいのある状態にしたい	46

20代後半～30代男性が髪や頭皮に対して特に気にしているのは「将来の薄毛」です。現在まだ「薄毛」になっていないにもかかわらず、漠然と将来薄毛になることを恐れています。彼らが薄毛不安になる要因として上げられるのは、遺伝の影響や同年代男性の薄毛、美容師など他人から頭皮状態を指摘されて自分の頭皮や頭髪変化に気づくことなどが考えられます。

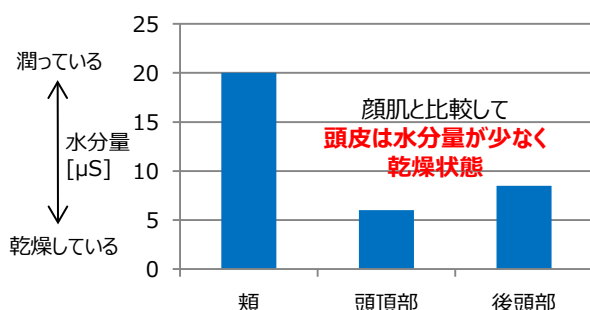
### 2. もともとダメージを受けやすい頭皮 8割以上の男性の「頭皮力」が低下している

#### ■頭皮の健康状態の調査



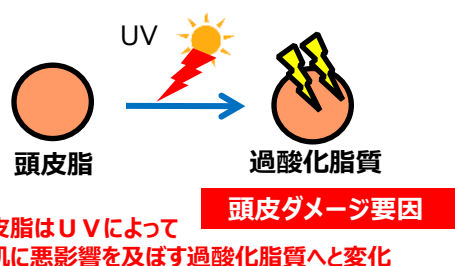
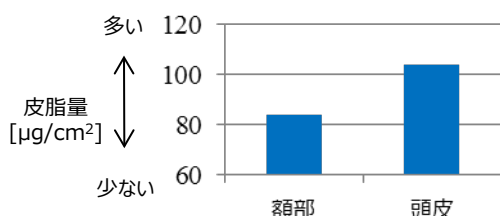
将来の薄毛不安から頭皮ケアをしているつもりでも、実は**8割以上**の男性の頭皮が荒れていて不健康な状態になっています。つまり、健やかな髪を育てるための「頭皮力」が低下していると言えます。

#### ■部位ごとの水分量



頭皮は顔肌に比べ、角層水分量が少なくバリア機能が低いため、肌荒れしやすい状態にあります。また熱や痛みなどの刺激に対して皮膚感覚が鈍く、物理的的刺激(摩擦刺激)を与え続けるとさらに鈍感になるため、ダメージを受けても気づきにくくなると考えられます。

#### ■部位ごとの皮脂量

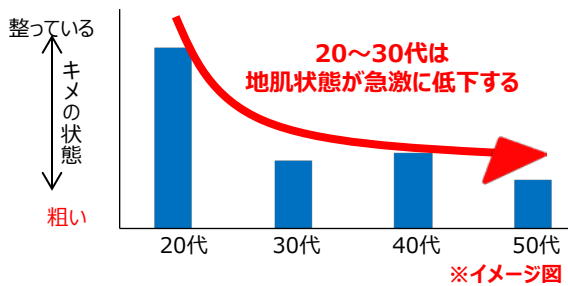


※グラフは、坂本哲夫, 中村雅子, 中野幹清, フレグランスジャーナル, 22 (10), 65-72 (1994)より引用

また、一般的に頭皮は顔肌に比べ皮脂量が多いことも分かっています。頭皮脂はUV(紫外線)によって地肌に悪影響を及ぼす過酸化脂質へと変化し、頭皮ダメージの要因となります。

### 3.20歳を過ぎると地肌の健康状態はさらに低下

#### ■地肌の表面状態（頭頂部のキメ）調査



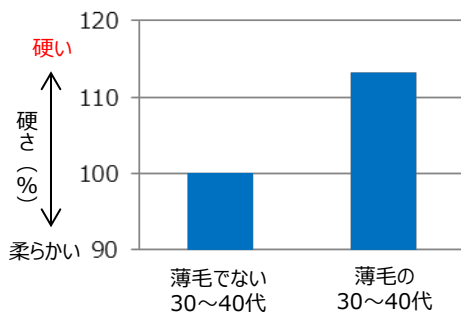
頭皮にも顔肌と同じようにキメが存在しますが、20代から30代になるとキメが粗くなり地肌の健康状態が急激に低下することが分かりました。

このように頭皮に毎日ドライヤーの熱を当て、UVの刺激を受け、間違ったマッサージ等による物理的的刺激を与え続けると、知らず知らずのうちに頭皮はダメージを受けて不健康な状態になり、キメが粗くなってしまいます。

### 4.薄毛の頭皮は硬く、皮脂が多い

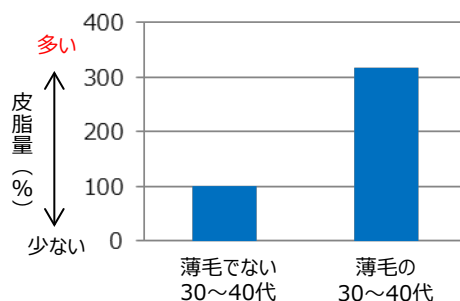
#### ■頭皮の硬さ比較（薄毛でない/薄毛）

※薄毛でない30~40代を100とする



#### ■皮脂量の比較（薄毛でない/薄毛）

※薄毛でない30~40代を100とする



30代~40代男性の薄毛でない人と薄毛の人の頭皮の硬さと皮脂量を比較してみると、薄毛の人の頭皮の方が硬く、頭皮脂量も多いことがわかりました。

#### <まとめ>

- ①頭皮はもともと乾燥していてバリア機能が低い荒れやすく、また外的刺激に鈍感でダメージしても気づきにくいという特徴がある。
- ②特に20代から30代にかけて頭皮の地肌状態が急激に低下し、「地肌の曲がり角」を迎える。
- ③薄毛の人の頭皮は硬く、頭皮脂が多い状態であることが分かった。

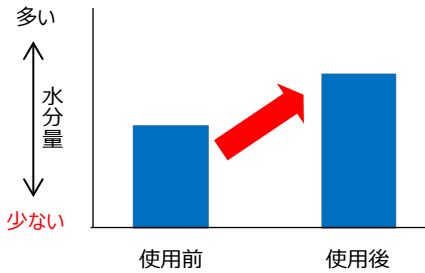
#### <結論>

頭皮は荒れやすく、不健康な状態を放置していると薄毛リスクが増大します。  
健康な頭皮を維持するためには、**20代からの適切な地肌ケア**が重要です！

○頭皮用モデル化粧水の使用による頭皮ケア

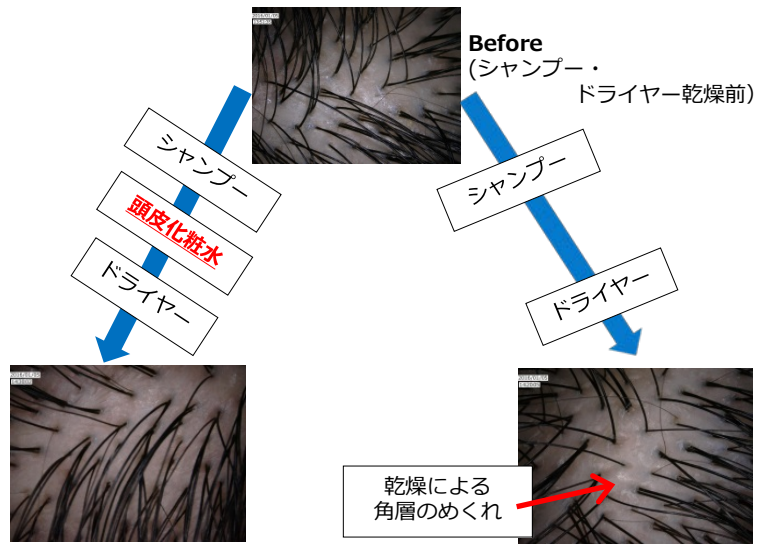
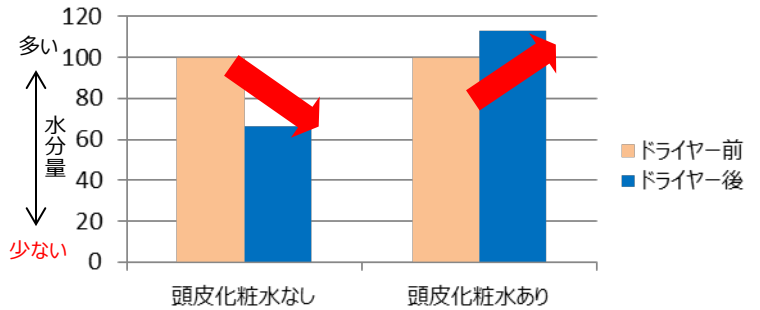
何も塗布していない頭皮と頭皮用モデル化粧水を4週間連用した頭皮を比較しました。塗布後の頭皮は全てにおいて改善が見られます。

■頭皮水分量



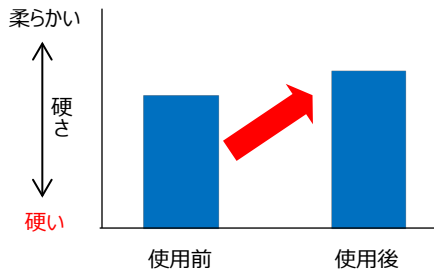
頭皮用化粧水を連用すると、頭皮の水分量が増加して頭皮が潤うことが確認できた。

■頭皮水分量（ドライヤー乾燥前後） ※ドライヤー前を100とする



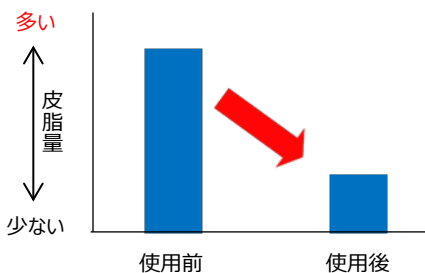
シャンプー後の塗れた髪を乾かすためドライヤーを使用する場合、頭皮に何も塗布せずに行くと乾燥し、角層のめくれ等が起こる。頭皮化粧水を使用するとドライヤーによる乾燥を防ぎ、かつ頭皮の保湿効果も確認できた。

■頭皮の硬さ



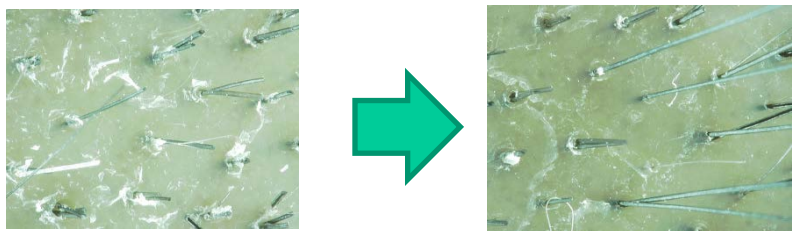
頭皮用化粧水を連用すると、頭皮の伸張性が増加して頭皮が柔らかくなることが確認できた。

■頭皮脂量



頭皮用化粧水を連用すると、頭皮の皮脂量が減少することが確認できた。

■頭皮のフケ、かゆみ改善例



頭皮用化粧水を連用すると、頭皮のフケ・かゆみが改善することが確認できた。